



特集

- 「この6年間で振り返って」
- 「佐大生データ&生活紹介」
- 「夢を掴んだ先輩たち」

教育紹介

研究紹介

イキイキ佐大生

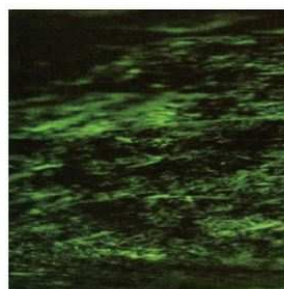
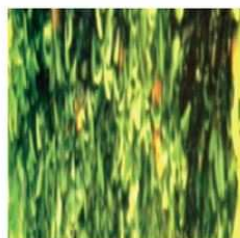
Fair Trade団体「Sharearth」

地(知)の拠点整備事業

学長表彰

サークル紹介

お知らせ



この6年間に振り返って

国立大学法人佐賀大学長

ほとけ ぶち たか お
佛 淵 孝 夫



平成21年に佐賀大学長に就任し、本年9月で6年の任期を終える佛淵孝夫学長。その総括として、6年間の取り組みと法人化後の大学の変化、佐賀大学の現状について語ってもらった。

法人化後の大学運営

平成15年10月に旧佐賀大学と旧佐賀医科大学の統合により新佐賀大学が誕生し、その半年後の平成16年4月には全ての国立大学が法人化されました。これに伴い、国立大学法人は6年を1期とする中期目標・中期計画のもとで活動することが必要となりました。私が学長に就任したのは、平成16年度に始まった第1期

中期目標・中期計画の最後の年度で、第2期の6年間の任期をほぼ同じくして終えることとなります。

この間、第二次安倍政権下での社会総がかりでの教育再生を謳った「教育再生会議」は政権交代と共に一旦その役目を終え、その後の民主党政権下においては地方大学の存続の危機とも取れる状況が続きました。国立大学協会は「国立大学の機能強化」を打ち出し自主的な大学改革を、文部科学省も「大学改革実行プラン」を掲げて改革をアピールしてきました。そして第2次安倍政権になり、平成25年1月に総理の私的諮問機関として「教育再生実行会議」が設置され、矢継ぎ早に提言が出されました。

そのうち特に大学と関係が深いのは、第三次提言「これからの大学教育等の在り方」、第四次提言「高等学校教育と大学教育との接続・大学入学者選抜の在り方」、そして私も分科会の有識者委員として加わった第六次提言「学び続ける」社会、全員参加型社会、地方創生を実現する教育の在り方」等です。第三次提言では、学校教育法と国立大学法人法の改正を含み、具体的には教授会の権限を制限し、学長の権限と責任を拡大するものになっています。さらに年俸制の導入などが義務付けられました。第四次提言では、現在の大学入試センター試験に代わる「到達度テスト」の導入が検討され、入試制度も大きく変わろうとしています。さらに、第六次提言では、少子高齢化の中で教育がエンジンとなつて「地方創生」を果たすべくCO-C（Career Of Community）の重要性も提言されています。

このように最近の教育行政の流れは大きく変わってきており、これまで文部科学省のみでは実現出来なかったようなことが強力かつ迅速に進もうとしています。これまでの教育行政の仕組みは其々の懸案について、文部科学省が中央教育審議会に諮問する形で議論されてきました。現政権では先に述べた総理直轄の教育再生実行会議が基本方針を出し、それを受けて文部科学省と中央教育審議会でも実施方策を検討し、法案作成の後に閣議決定、国会での法案成立、施行とスピード感を持って行われています。この間の議論は公開され、またパブリックコメントなどを通して民意を問う仕組みになっています。さらにイノベーション人材や生涯教育、地方創生のための教育システム、幼児教育の早期化と無償化等が議論され、実行に移されようとしています。



手術をする学長(写真:中央)

※IR…インスティテューショナルリサーチ。執行部や部局等の運営・経営の判断材料の収集・提供、現状分析と未来予測（シミュレーション機能）及びコンサルティング機能、そして学内外に対する報告業務の支援。

佐賀大学の課題と使命

我が佐賀大学にとつての課題は、言うまでもなく毎年1.3%減額される運営交付金、少子化に伴う入学定員の減少による学納金の減額、加えて物価・人件費の上昇等が予想されることで、経営環境がますます厳しくなっていくということです。また、一方でこれまで以上に大胆で迅速な大学改革が求められるとともに、第3期中期目標期間以降は、大幅な予算の見直しも行われます。大きな社会変革すなわち、これまでの右肩上がりからダウンサイジングの社会、あるいは量から質への社会に変わろうとしているのかもしれない。

そのような中で、佐賀大学に今、何が求められ何ができるのかということを考えると、それはやはり「地域に求められる大学」、そして学生中心の大学として「面倒見の良い大学」であり、これを目指して大学の使命である教育、研究及び社会貢献の其々について特色・強みを伸ばし、着実な実績を積み上げていくことしかありません。

学長に就任以来、統合10周年を記念して整備した正門・美術館、全学教育機構のカリキュラム開始とポートフォリオの導入、全学統一英語能力テスト(TOEIC)の義務化、国際戦略を踏まえた派遣留学生の増、かささぎ奨学金制度の導入、プロジェクト研究所制度の導入、そして文部科学省や全国の大学からも注目されているIR※の取り組みなど、いろいろチャレンジしてきました。もちろん本学の役員、教職員はもとより、同窓会や自治体をはじめ

めとした学生、保護者の皆様とすべてのステークホルダーの方々の多大なご協力のもとに、これら様々な取り組みが実現したことは、言うまでもありません。この場を借りて御礼申し上げます。

さらに、平成28年度に全学的な改組による教育部、芸術地域デザイン学部(設置申請中)の設置や附属病院再整備の継続、新たな入試制度への対応など、まだまだ、やるべきことが山積しております。これらのことを実現していくためには、佐賀大学構成員の弛まない一層の努力と関係者の継続的なご協力が不可欠です。

今後は新学長のもと、「地域とともに未来に向けて発展し続ける大学」を目指して、まさに「佐賀の大学」として、教職員も学生ももっと輝いていってほしいと祈念しております。ありがとうございます。



統合10周年記念に建設された佐賀大学美術館



再整備中の医学部附属病院

IR勉強会の様子



大学版IRの導入と活用の実際

国立大学法人佐賀大学長
佛淵孝夫



実業之日本社

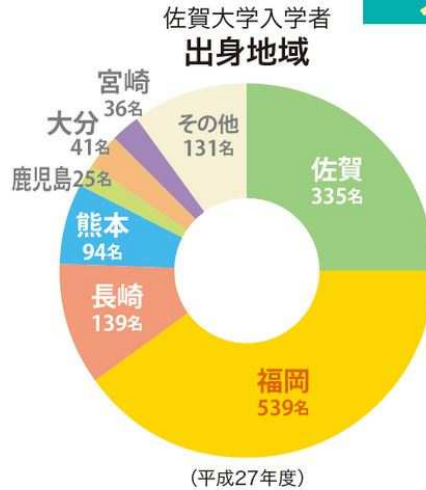
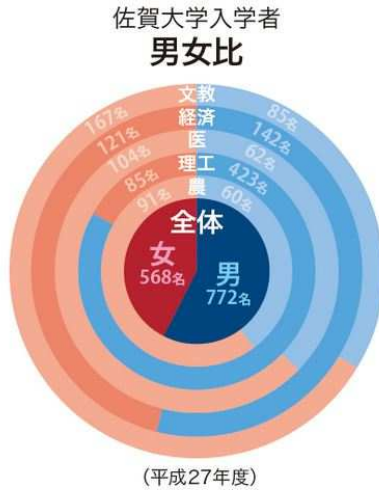
佛淵学長の執筆による書籍も刊行。これまで100以上の大学が勉強会で佐賀大学版IRを学んだ。学長が指導したIRは、全国の大学の運営・経営に欠かせないものとなっている。



佐大生データ&生活紹介

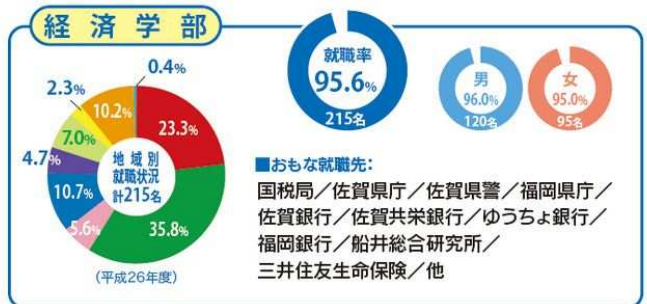
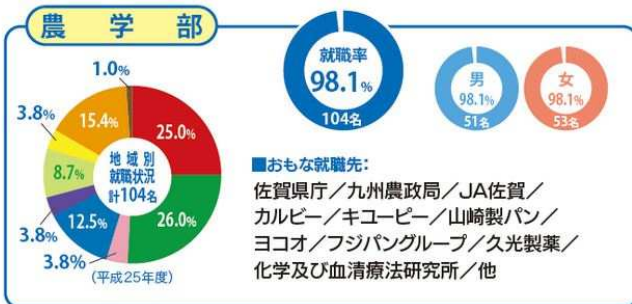
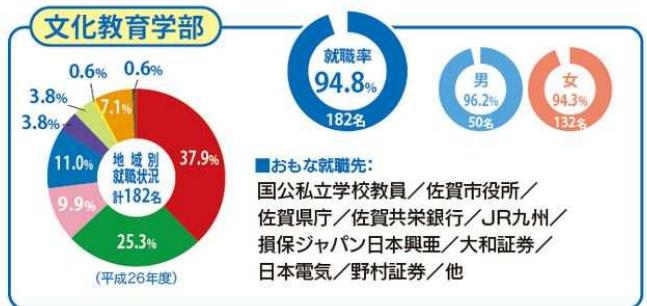
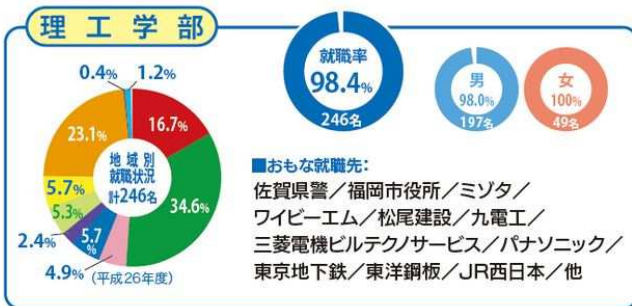
広報誌「かちがらす」のアンケートで、保護者の方からご要望の多かった学生のデータをまとめました。就職の情報や生活費、1週間の学生のスケジュールなど、参考になりましたら幸いです。（広報室）

入学データ



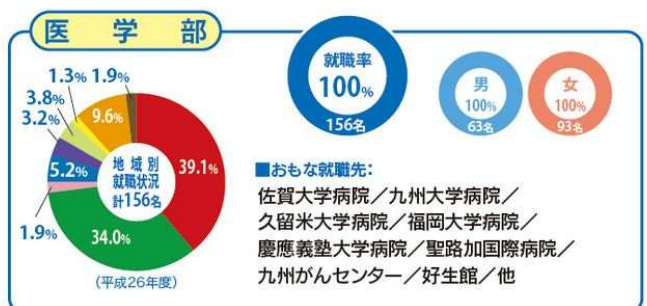
地域別就職状況凡例：佐賀 福岡 長崎 他九州
中国・四国 近畿 中部 関東
北海道・東北 海外

就職データ



産業別就職状況

| | 農業・林業 | 漁業 | 建設業 | 製造業 | 電気・ガス・熱供給・水道業 | 情報通信業 | 運輸業・郵便業 | 卸売・小売業 | 金融業・保険業 | 不動産業・物品賃貸業 | 学術研究・専門・技術サービス業 | 宿泊業・飲食サービス業 | 生活関連サービス業・娯楽業 | 教育・学習支援業 | 医療・福祉 | 複合サービス事業 | サービス業 | 公務員 | その他 | 計 |
|--------|-------|----|-----|-----|---------------|-------|---------|--------|---------|------------|-----------------|-------------|---------------|----------|-------|----------|-------|-----|-----|-----|
| 文化教育学部 | 1 | | 3 | 8 | 2 | 11 | 3 | 18 | 18 | 4 | 4 | 3 | 7 | 70 | 7 | 2 | 2 | 19 | | 182 |
| 経済学部 | 1 | | 10 | 14 | 3 | 10 | 8 | 42 | 41 | 5 | 6 | 9 | 1 | 9 | 4 | 11 | 4 | 36 | 1 | 215 |
| 医学部 | | | | | | | | | | | | | | | 154 | | | | 2 | 156 |
| 理工学部 | | | 43 | 69 | 6 | 39 | 6 | 11 | 8 | 2 | 4 | 3 | 4 | 12 | 1 | 4 | 5 | 29 | | 246 |
| 農学部 | 5 | | 4 | 42 | 3 | 3 | 8 | 2 | 1 | 5 | 2 | 3 | 8 | 3 | 6 | 1 | 11 | | | 104 |
| 計 | 7 | | 60 | 133 | 11 | 63 | 17 | 79 | 69 | 12 | 19 | 17 | 15 | 99 | 169 | 23 | 12 | 97 | 1 | 903 |



週間スケジュール

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------------|----------------------|----------------------|--|-----------------------------------|---------------------------|----------|
| 起床 10:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 9:30 |
| | 英語音声学 8:50~10:20 | 教育心理学 8:50~10:20 | 勉強 | The Natural World 8:50~10:20 | 人文地理学 8:50~10:20 | |
| 自由 | 勉強 | 英語 1 10:30~12:00 | International Communication 10:30~12:00 | 勉強 | 国際社会の正義と秩序 10:30~12:00 | 勉強 |
| 昼食 12:00~13:00 | | | | | | |
| | | 国際文化論 12:00~14:30 | | | | |
| バイト | 中国語 14:40~16:10 | 中国語 14:40~16:10 | English Test Success 14:40~16:10 | Oval Communication 14:40~16:10 | 東洋史要説 14:40~16:10 | バイト |
| | 英文法演習 16:20~17:50 | 法学要論 16:20~17:50 | Integrated Writing 16:20~17:50 | 英語音声学 16:20~17:50 | 茶米文学講義 16:20~17:50 | |
| | バイト 18:30~22:00 | サークル 17:30~19:30 | 勉強 | サークル 17:30~19:30 | バイト 18:30~22:00 | |
| 自由 | 自由 | 自由 | 自由 | 自由 | 自由 | 自由 |
| 就寝 00:00 | 就寝 00:00 | 就寝 00:00 | 就寝 00:00 | 就寝 00:00 | 就寝 00:00 | 就寝 00:00 |

名前: ^{みとましほ}三苦詩歩 文化教育学部 国際文化課程2年

- Q.月の生活費はいくらですか?
だいたい3~4万円です。
- Q.収入の内訳は?
仕送りや奨学金はなく、バイト月6万円くらいです。
- Q.アルバイトは何をしていますか?
飲食店(基本平日で週に2回程度、3~4時間)
結婚披露宴のサービススタッフ
(基本休日で週に1~2回、7~8時間)
- Q.ひと月の大まかな家計簿を教えてください。
食費2万円弱、交遊費1万円、その他1万円弱です。
基本的に食費が大きいです。
祖母の家に住んでいるため、
光熱費や家賃はかかりません(^^)
- Q.食事はどうしていますか?
朝はコーヒー牛乳とパンとヨーグルト。
昼は家に帰って自炊。週に1,2回学食で食べます。
夜は外食か賄い、もしくは自炊です。
- Q.おすすめの食堂などあれば、教えてください。
Zooというハンバーグ屋さん(いつも行列ができてます。宇良辺という定食屋さんも佐大生に人気です。ちなみに会計のシステムが面白いです!)
- Q.佐賀のおススメスポットは?
ちょっと遠いですが武雄はおススメです。車で行きやすく、特に温泉や武雄図書館が気に入ります。
- Q.佐賀大学での学生生活は、どうですか?
授業やサークルやバイトで忙しいですが、友達もたくさんできて充実しています。ただ、大学は自分で行動しなければ得るものも少ないので、やりたいことを全力でしないと後悔してしまうなと感じます。
- Q.将来の夢を教えてください。
まだはっきりと決まっていませんが、英語を生かせたらいいなという思いと、観光や接客の仕事に興味があります。

佐大生生活調査

週間スケジュール

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------------|-------------------------|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|-------------------|
| 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 |
| | 耳の構造 8:50~9:50 | 急性・分泌性 中耳炎 8:50~9:50 | 感音性難聴 8:50~9:50 | 眼振・ 平衡機能検査 8:50~9:50 | 顔面神経麻痺① 8:50~9:50 | |
| | 耳の機能 10:00~11:00 | 慢性・真珠腫性 中耳炎 10:00~11:00 | 後迷路性難聴 中枢性疾患 10:00~11:00 | 末梢性のめまい 平衡障害 10:00~11:00 | 顔面神経麻痺② 10:00~11:00 | 部活 9:30~12:00 |
| | 聴力検査について 11:10~12:10 | その他の 中耳疾患 11:10~12:10 | 先天性難聴・ 嚙口補聴器 11:10~12:10 | 中枢性のめまい 平衡障害 11:10~12:10 | 副鼻腔の 構造と機能 11:10~12:10 | |
| 救命救急サークルのイベント! | | | | | | |
| 昼食 12:10~13:00 | | | | | | |
| | TBL 13:00~16:20 | 医学英語 13:00~14:00 | 健康診断 | TBL 13:00~16:20 | 臨床入門 13:00~16:20 | |
| | 部活 17:00~18:30 | 勉強 | | | | 部活 17:00~18:30 |
| 余暇 | 家庭教師 20:00~22:00 | お弁当屋さんで アルバイト 17:00~23:00 | 部活 17:00~20:00 | 余暇・ 勉強など | 部活 17:00~18:30 | 余暇・ 勉強など |
| | | | 余暇 | | お弁当屋さんで アルバイト 19:00~23:00 | |
| 就寝 1:00 | 就寝 1:00 | 就寝 1:00 | 就寝 1:00 | 就寝 1:00 | 就寝 1:00 | 就寝 1:00 |

名前: ^{たかはし たいち}高橋大地 医学部医学科4年

- Q.月の生活費はいくらですか?
12万円くらいかな?
- Q.収入の内訳は?
仕送り...7万、アルバイト...5万。
- Q.アルバイトは何をしていますか?
家庭教師と某有名お弁当屋さん(笑)
家庭教師は週1回。高校3年生を教えています。
お弁当さんは週2~3回ほど。医学部生でも
アルバイトはできますよ!
- Q.ひと月の大まかな家計簿を教えてください。
○食費...3万円 ○家賃...4万5000円 ○光熱費...8000円
○交際費・娯楽費...1万円 ○ガソリン代...6000円 などなど...
- Q.食事はどうしていますか?
朝は食べたり食べなかったり...昼は生協!
夜は平日は疲れて外食が多いかな...
週末はその分頑張って自炊してます(笑)
- Q.おすすめの食堂などあれば、教えてください。
市内で唯一広島風お好み焼きが食べられるお店
「お好み亭」広島県出身なので、よく食べに行きます!
- Q.佐賀のおススメスポットは?
春は金立公園の桜! 夏は唐津の波止岬!
秋は御船山の紅葉! 冬は佐賀駅前の
佐賀ライトファンタジー!
一年通して見どころがたくさんあります!
- Q.佐賀大学での学生生活は、どうですか?
面白くて個性豊かな友人や先生たちに囲まれて、
毎日楽しく過ごしています! 勉強はもちろん、
陸上部や救命救急サークル・フェアトレード
サークルなどの活動もしてるので、
毎日忙しい日々を過ごしています(笑)
- Q.将来の夢を教えてください。
まずは医学部を卒業すること(笑)
まずは日本でしっかり働いて、知識と経験を身に
着けた後、途上国に飛んで、そこに住む人たちが
健康に暮らせていけるような支援・仕組み作りを
していきたい!

先輩たち

は、全体で**97.3%**(5月1日現在)と
います。
OGのメッセージをご紹介します!



Q 今の会社に入った
きっかけは?

もともとのきっかけは小学生のころからロボット関係の仕事をしたいと思っていたことです。大学において、ロボット商品ということからファナックを知りました。そして調べていくうちに、製造業の根底を支える射出成型機や数値制御装置などの他のファ

ファナック株式会社 ロボショット研究所 ソフト・電装開発部四課

なかのひろき
中野 浩希
理工学部卒業

ナック商品の魅力を知り入社を決意しました。

Q 新入社員としてのこれから
の目標を教えてください。

現在所属しているロボショット研究所は大変多忙です。今はまだ与えられた仕事に取り組むことで精一杯ですが、いずれは電装部の主要部品の設計を行えるようになることが今の目標です。

Q 先輩たちへのメッセージを
お願いします。

皆さんには「両立する力」を習得していただきたいです。持論ですが、人は忙しい中でこそ輝きます。仕事を始めると、一つずつ遂行するわけにはいかず、同時進行で両立しなくてはなりません。そのためにも皆さんは、今後社会に出てから必要となる学問を疎かにせず、部活動や趣味など色々なことに挑戦し、是非多忙という環境の中で、両立する力を習得していただきたいです。



Q 今の会社に入った
きっかけは?

私は就職活動をする前から、地元のためになることをしたいと思っていました。そこで、この会社だったら何か地域の役に立つことができるのではないかと思ったことと、金融業界に興味を持っていたということで決めました。また、選考が進む中で、人事の方が学校などではなく人柄を見てくれていると感じたのも、一つの理由です。

Q 新入社員としてのこれから
の目標を教えてください。

今の目標は、任せられた仕事を一つ一つしっかりとこなしていくことです。様々な研修を受け、営業店に配属になって数か月が経ちましたが、研修で教えていただいたことも、実際に営業店でお客様に、となるとなかなかうまくできないことの方が多いです。しかし、その中で私に任せていただいた仕事がたくさんあります。その仕事をしつ

株式会社福岡銀行

はやし だ
林田 さおり
経済学部卒業

かりこなせるようになり、一人前になって、お客様に幸せを提案できるようにになりたいと思っています。

Q 先輩たちへのメッセージを
お願いします。

大学生の間に色々なことにチャレンジして欲しいです。時間がある今、何かに一生懸命になることが大事だと思います。それは、部活やサークル活動、アルバイトでも良いです。「これをがんばりました!」というものがあれば、就職活動はきつともうまくいきます。そして選考では、自分を偽らず、自分の言葉で素直にアピールしていくことが大切です。また、周りに流されないことは大事ですが、時には周りの人々からの言葉に耳を傾けてほしいです。

最後になりますが、あつという間に過ぎてしまう大学の4年間を後悔の残らない充実したものにして欲しいと思っています。

夢を掴んだ

平成26年度の卒業生・修了生の就職率
なっていて、近年は高い値をキープして
社会へ大きく羽ばたいていったOB・



佐賀県生産振興部
生産者支援課団体指導担当

こうだ みさき
幸田 美咲
教育学研究科修了

Q 今の会社に入った
きっかけは？

平成23年東日本大震災のチャリ
ティーイベントに参加したことがきつ
かけです。1年間、佐賀県内10市1町
を回り、地元の方たちと一緒にチャリ
ティーコンサートを開催してきました。
この活動を通して、佐賀県はまだまだ
魅力的なところがたくさんあることに
気づき、もともと県内・県外の人に佐賀の

Q 新入社員としてのこれから
の目標を教えてください。

ことを知ってほしい、もともと海外にも広
めていきたいと強く思うようになり佐
賀県庁を希望しました。

Q 先輩たちへのメッセージを
お願いします。

現在、私は森林組合の指導を担当し
ています。新しいことの連続で、毎日勉
強ばかりです。自分の専門とまったく
異なり、知らないことだらけですが、ま
ずは組合のこと、林業のことを学び、
生産者のために何ができるかを考えて
仕事を進めることが目標です。

就職活動はとても大変だと思いま
すが、自分と向き合ういいタイミングだ
と思います。自分が何をしたいのか、ど
んな人になりたいのかしっかり考えて、
悔いのないものにしてほしいです。就職
はゴールではなく、新たなスタートだ
と思つて、一生懸命頑張ってください。

厳しい就職戦線を

勝ち抜いた

先輩からのメッセージ

Q 今の会社に入った
きっかけは？

私自身が食べるのが大好きで美味
しい物を食べると笑顔になるため、私
も食を通して多くの人を笑顔にしたい
と思つていました。特にマヨネーズが好
きだったため、好きな物に関わりた
いという気持ちと、社訓の一つである「親
を大切にすること」という言葉に共感
し入社を決めました。

Q 新入社員としてのこれから
の目標を教えてください。

まずはこの業界について学び様々
なことに挑戦して、知識と技術を身に
つけることが目標です。そして将来は末
長く愛される商品を作り、たくさん

Q 先輩たちへのメッセージを
お願いします。

興味のあることはどんなことでも全
力で挑戦し楽しんでほしいです。本気
で取り組むからこそ学ぶことも大き
くあり、自分のやりたいことや無限大
の可能性が見つかるはずですよ。こうな
りたいという想いを強く持つて、その夢
へと繋がるような大学生活を送って
ください。



キューピー株式会社

なかむら みき
中村 美希
農学研究科修了

伸びる！ 佐賀大学生の英語力

佐賀大学では、平成25年度より入学者全員に2回のTOEICの受験を義務付け、英語学習の改善を図ってきました。その結果、多くの学生の英語力が向上！

さらに、グローバルな学生の育成を目指した特別プログラム「留学支援英語教育カリキュラム」では、受講学生たちの英語力が飛躍的に伸びています。

TOEIC全員受験 (全学統一英語能力テスト)

学生に明確な学習目標を与えることで自律的持続的学習を促し、英語のできるグローバル人材の育成という社会からの要請にこたえるために、全学生を対象とした英語能力試験 (TOEIC-IP) を実施しています。

学生は、1年次(6月)と2年次(1月)において2回の受験が義務付けられており(受験料は大学が負担)、1回目のスコアは習熟度別クラス編成に利用し、2回目のスコアは、「英語」の授業成績に反映させる仕組みです(医学部においては、1年次に2回受験し、両方のスコアが授業の成績に反映されます)。



ネイティブスピーカー教員が 英語力を徹底指導

留学支援英語教育カリキュラム (ISAC: International Study Abroad Curriculum) とは、一定の英語力と留学への意欲がある学生を対象としたカリキュラムです。

英語ネイティブスピーカー教員による授業の受講を通し、原則として3年間(医学部は1年間)で留学および国際交流に必要な英語能力と異文化交流に必要な知識を身につけるだけでなく、留学後も英語力および異文化交流力の維持・向上を目指すことを目的としています(ただし、留学を義務付けるものではありません)。定員は、1学年50名程度で、履修希望者を対象に選抜テストを行い全学部の学生から選抜します。

特徴

- ネイティブスピーカーによる圧倒的な英語学習時間を確保
- 全学部学生からの選抜カリキュラム(入学後、ミニTOEFLによる選抜テストを実施)
- アメリカの大学でのミニ留学を推奨(語学研修ではなく、自分の専門分野に近い講義を受けます)



成果

全学統一英語能力テスト (TOEIC)の成績変化

(1期生:平成25年度入学者調べ)

受講者全体の平均点

78点UP
(556⇒634)

ミニ留学経験者だけでみた場合の平均点

116点UP
(564⇒680)

最も伸びた学生のスコア

350点UP
(430⇒780)

知って、肝炎

in SAGA 2015

佐賀県は平成25年度まで15年連続で肝がん粗死亡率がワースト1となっていました。佐賀県では早くから肝がん対策を行ってきましたが、ワースト1が続くため、さらに早急な対策を打つ必要がありました。そこで平成24年1月に佐賀県によって肝疾患医療支援学講座が佐賀大学医学部に設置され、佐賀大学内に肝疾患センターを設立し、肝がんに対するより迅速で的確な取り組みを行ってきました。

佐賀県で行われている取り組みは、真の産官学連携体制であり、この多職種協働の姿勢は、厚生労働省からも高い評価をいただいています。そこで、今回、啓発運動をさらに加速させるための機会を同省にいただき、厚生労働省肝炎総合対策推進国民運動事業「知って、肝炎！」プロジェクトの一環として、AKB48の高橋みなみさんが5月に佐賀県庁にいられました。高橋みなみさんは県知事への表敬訪問を行い、同時に県庁内の県民ホールで県知事および本学学長と肝炎の啓発イベントに参加されました。この啓発イベントには300名近くの方が参加され、大成功でした。

このようなイベントを開くことが出来たことは、とても喜ばしいことです。これを機に、県民への啓発のみならず、佐賀県で行われてきた県・市町や大学、各団体、県民が連携する産官学協働を、さらに強力なものにするチャンスとして捉え、今後の肝がん対策に繋がることを期待しています。

「知って!肝炎」プロジェクトは、俳優の杉良太郎さんが厚生労働省の特別参与に任命され、さらに芸能界やスポーツ界の24人・組が協力して国民病のひとつである肝炎に対する「正しい知識の普及」と「差別・偏見の解消」、「肝炎予防の推進を図る」ことを主な目的として全国で様々な啓発活動を行っています。

今回の啓発イベントは、佐賀県健康増進課を本部とし、佐賀大学が共催しました。イベント構成やステージ司会はNHK佐賀放送局に、イベント開催と今後放映される予定の肝炎対策インフォマーシャル(情報発信のためのテレビCMの

ような映像コンテンツ)の制作はサガテレビおよび関連各社に行っていただきました。そしてイベント開催前後の情報発信は、両社はもちろんのこと、佐賀新聞社をはじめ、県内外のメディア各社、広報部署の方々に担当していただきました。おかげで本当に多くの県民にイベント開催をお伝えすることが出来たと思います。このインフォマーシャルはYouTubeでも閲覧ができます。(URL: <http://youtu.be/yfyrgytophk>)

今回の啓発イベントに関連して県内大手企業のSUMCO(株)様も肝炎対策サポーター企業として参画いただき、イベント前日に厚生労働省と「知って!肝炎」事務局と佐賀大学肝疾患センターで表敬訪問いたしました。またイベント前日には、日頃、県内で積極的に肝炎対策を行っている市町や企業、団体が佐賀県庁に集まり、本プロジェクトについての勉強会が厚生労働省により開催され、多くの関係者に参加いただきました。

このイベントを通じて、県内の多くの方が、肝炎対策は国を挙げての課題であり、佐賀県こそがいち早く対策を進めていかなければならないということを改めて認識したと思います。また「佐賀県」の素晴らしさを再認識することも出来ました。聞くところによれば、佐賀県で行われているような、それぞれの立場の中で、それぞれが調整しながら産官学多職種協働プロジェクトを推進していく体制は、前代未聞のことです。厚生労働省や事務局、また高橋みなみさんご本人や所属事務所の方々もこの連携体制に共感いただき、こちらのいろいろなリクエストにご協力いただきました。

このような協働が可能となった理由としては、イベントに関わった関係者が「佐賀県が真剣に取り組まなければならない課題」を共通して認識し、それぞれの組織

が持つ「強み」や「役割」を認識し、それらを最大限に速やかに発揮させることができたことにあると思います。

肝炎対策だけではなく佐賀県の抱える課題の多くは、県民や県内の組織が共通認識を持って取り組みれば、必ず解決へ向かうものと確信しています。

(写真左から)佐賀県の山口知事、AKB48の高橋みなみさん、佛淵学長



みんなが笑顔で過ごせる世の中を Fair Trade団体「Sharearth」

フェアトレードとは直訳すると「公平な貿易」。開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」をいいます。



私たちSharearth(シェアース)はフェアトレードを通じて途上国の経済的自立や教育環境の改善を目指し、平成26年3月に結成されました。現在は5名と少ない人数ながら活動を行っています。



私たちの取り組みは地域イベント・学祭に参加し、フェアトレード商品の販売、セミナーやワークショップを通じたフェアトレード周知活動が主で、まずは地域規模でフェアトレードを生活に浸透させることを狙いとしています。地域規模から国家規模、そして世界規模で拡大すれば、世界が変わります。先進国と途上国間で平等な取引が増えれば、途上国は生活が潤い、稼ぐことのやりがいや喜びを感じ、先進国は資源にかかる人々の努力などの価値を再確認できる、そして互いに支えあう関係になれます。それが世界に広がることで途上国

の経済的自立、教育環境の改善を実現できるはず。フェアトレードはそうした可能性を大いに秘めています。

この活動をはじめてから、「大変そうだね」といわれることが多くなりましたが、正直、大変だとは思いません。それは、この活動が楽しいからです。途上国の人々、一緒に活



おごり あつし
大籠 淳

文化教育学部
国際文化課程3年



動する仲間、私たちを応援してくれる人、その人たちの「笑顔」、「楽しい」を創り出すことが楽しいからこの活動を続けていられます。この活動は自分自身が笑顔で楽しいと感じながら、世界の人々、商品を買ってくれる人、周りの人たちを笑顔にできるものだと思います。それってとても素敵なことじゃないですか？興味がある人はぜひご連絡ください！私たちと一緒にみんなが笑顔で過ごせる世の中を創り上げていきましょう！



E-mail : saga.sharearth@gmail.com



Facebookページ
Sharearth



Twitterアカウント
@saga_fair_trade

地知の拠点

地(知)の拠点整備事業

佐賀大学と西九州大学は、佐賀県全域をキャンパスと位置付け、学生・教職員による実践的な教育研究を通して、地(佐賀県域)と知(教育研究)のアクティベーションを進めることで、佐賀の地における知の拠点としての機能強化を実現するため、両大学の教育・研究シーズを集約し、佐賀県域が抱える地域課題

題としての中心市街地・離島・山間地域の活性化、地域産業の振興とコミュニティの再生、地域医療・保健・福祉の向上、子どもの教育支援、高齢者の健康改善および地域環境の保全等の解決に向けた12の教育研究プロジェクトを推進しています。(文部科学省平成25年度採択事業)
このプロジェクトでの佐賀大学の取組を紹介します。

共に学び合う「健康教室」



私は、1年生でヘルスプロモーション実習を受講し、そこから健康教室に参加し始めました。現在、佐賀大学で行われている健康教室には約150名の方が参加されていて、毎週1回、学生と一緒に楽しく運動を行っています。

健康教室は高齢者の方へ運動の機会を提供しています。教室の内容として



は、ストレッチ・筋トレ、リズムダンス、エクササイズウォーキング、健康に関する講話などです。参加されている高齢者の皆さんは、運動に対する意識がとて高く、多くの方が教室で学んだことを家でも実践されています。運動のためだけでなく、学生や他の参加者との交流を楽しみに参加されている方も多くいます。



学生の活動は、1、2年生で主に、運動前の血圧測定、ストレッチ・筋トレを担当します。4年生となった現在は、これ

この健康教室を通して二番学べることはコミュニケーション力だと思います。ただ教えるだけでは、参加者の皆さんも少し抵抗があります。ちよつとした声掛けを続けていくことで信頼関係ができてきます。会話のなかで人生の先輩としてのいろいろなことを教えて頂くこともあります。私は、人前で話すときに緊張することが多かったのですが、この健康教室に参加するうちに慣れてきました。この健康教室は学生、高齢者が共に学び合える場所だと思うので、これからも健康教室が活発になるように頑張りたいです。

までの経験を生かし、ストレッチ・筋トレはもろろん、ちよつとしたレクリエーションも計画するようにしました。また、鳥



うら た 浦 田 ま ゆ

文化教育学部人間環境課程
健康福祉・スポーツ選修4年

学長賞受賞者の表彰

佐賀大学では、学術研究や文化活動、スポーツなどで活躍した学生及び学生団体を表彰しています。第15回目となる平成26年度は、卒業・修了生1団体、在校生2名と1団体が、佛淵孝夫学長より表彰を受けました。

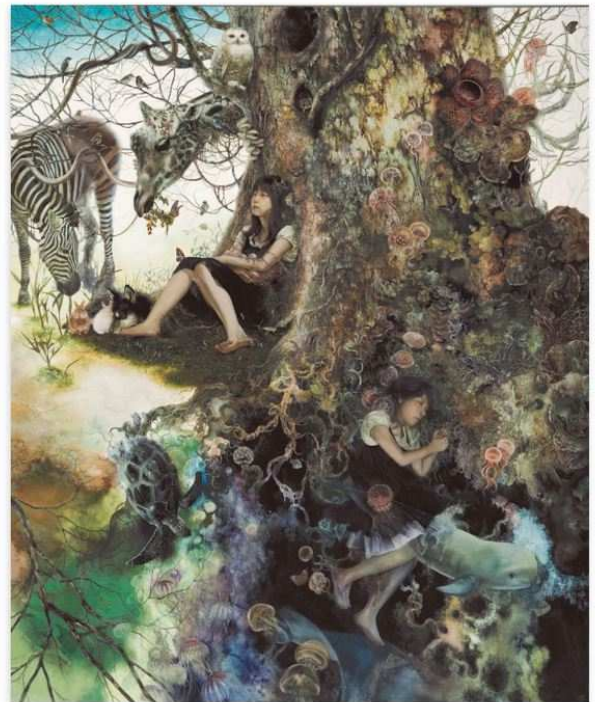
*学年は平成27年3月現在のものです。



教育学研究科
教科教育専攻 1年生

まつもと みお
松本 実桜

第90回記念白日会展において、一般応募の中で最高賞(一般入選者と会友の中で最優秀)にあたる白日賞、及び会員・準会員・会友も含めた全体の3番目の賞である損保ジャパン美術財団賞を受賞した。美術団体「白日会」(会員300名、準会員100名、会友180名)が毎年公募している全国規模の展覧会で、総出品者数290名・入選者数163名。HPより、搬入者数332名/入選者数182名(初入選者数55名)。



工学系研究科(博士後期課程)
システム創成科学専攻 2年生

おさだ りゅうじ
大浦 龍二

第10回International conference on Information Technology:New generations 2013(国際会議ITNG2013)において、第1著者の論文としてBest Student Paper Award(最優秀学生論文賞)に選ばれ、2014年4月18日の国際会議ITNG2014にて授与式が行われた。採択率29%という国際会議にRegular paperとして採録され、口頭発表件数113件・ポスター発表19件。本国際会議の受賞は最優秀学生論文賞と最優秀ポスター賞の2件のみで、日本人学生としては初の受賞。113件の発表のうち学生が第1著者として発表したものが対象。発表者のうち何人が学生であったかは不明。当時アジアとしても初めて。



学長賞授与式(卒業生)



学長賞授与式(在校生)

第2回データビジネス創造コンテスト(慶応義塾大学SFC研究所データビジネス創造・ラボとアクセンチュア株式会社が開催)で、全国の高校生・大学生・大学院生の47チームから書類審査を通過した10チームがプレゼンを行い、グランプリとなる最優秀賞を受賞した。他に優秀賞・審査員特別賞・高校生部門賞・未来創造賞・アクセンチュア賞をそれぞれ1チームが受賞。プレゼン内容は、佐賀県が出した課題「救急医療の改善」に取り組み、救急車の搬送時間を「40秒の短縮が可能」と数字まで示し、完成度の高さが評価された。



工学系研究科
2年生

みそ がみ ち な み
溝上 智奈美



教育学研究科
2年生

ふる かわ しやう た
古川 将大



教育学研究科
1年生

いと やま
糸山 ゆう



ForS. (フォーエス)
農学部生物環境科学科2年生

代表 ひえ だ ひろし
稗田 浩世

住友生命保険主催の「YOUNG JAPAN ACTION」(若者が社会的課題を考え、解決する活動を支援するプロジェクト、全国から157組が応募)において、大賞(副賞100万円とフィギュアスケーターの浅田真央さんが活動に参加)3組の1組として受賞した。奨励賞(副賞10万円)7組。



教育学研究科
2年生

ふる かわ しやう た
古川 将大

第5回公募日本習字硬筆展において、大賞(小学1年生から中学3年生まで各1名、高校3年生1名、一般成人2名)を受賞した。応募点数は国内外から59,788点(幼児・小学生42,473点、中学生・高校生12,132点、一般成人5,183点)。

水泳部(鍋島キャンパス)



主将
かわづ だい ち
河津 大地
医学部医学科3年



私たち医学部水泳部は現在、男子22名、女子20名、計42名で活動しています。シーズン中は週に3日医学部のプールで練習しており、4月中旬に行われる九州・山口医科学生体育大会や8月上旬に行われる西日本医学生総合体育大会に向けて日々頑張っています。佐賀大学医学部水泳部には、水泳経験があり大会で入賞を狙う部員から、全く泳いだことがない初心者の部員まで幅広いレベルの人達が所属しており、部員は各々の力に応じた練習メニューをこなすことができます。

また私たちは練習や大会だけでなく、部員で旅行に行ったり合宿をしたり宴会をしたりと様々な行事もおこなっており、みんなで楽しく活動しています。

その他にも、佐賀大学本庄キャンパスの水泳部と合同でプール開きやプール締めをしたり他大学の医学部水泳部とレセプションをしたりと、他団体と交流が多いのも魅力です。

私たちに興味のある方はぜひ医学部水泳部のホームページをご覧ください！

水泳部(本庄キャンパス)



主将
おかだ ゆう じ ろ う
岡田 裕次郎
経済学部経済学科3年



私たちは現在、男子17名女子2名マネージャー3名で活動しています。主な大会は6月に行われる九州国公立大学選手権、九州学生選手権そして8月に行われる全国国公立大学選手権です。私たちはこの大会に向けて日々、練習に取り組んでいます。

水泳は個人競技と思われがちですが実はチーム競技であり、チームは水泳競技においてとても重要です。チームのために頑張るんだという気持ちがあれば人は持っている以上の力を発揮できます。

6月20・21日に福岡県で行われた九州国公立大学選手権でもチーム一丸となって、応援する人も決勝を泳ぐ人もチームのために頑張ることができました。その結果、苦しい戦いでしたが男子は団体3位に入賞し、全国国公立大学選手権の団体権を獲得することができました！

私たちにはコーチがいないので、自分たちで練習するしかなく、くじけてしまうこともあったのですが、それでも仲間と意識を高め合い、充実した練習ができた結果、チームとしてもいい成績を出せたのだと思います。

この経験は大学生活の中でも特に貴重な経験であり、自分の中でも宝物となりました。

平成28年は佐賀で九州国公立大学選手権が行われます。自分たちが主幹なので運営と競技で大変だとは思いますが、選手権に向けて今から準備をして、来年もいい夏にしたいと思います！

みなさんも、ぜひ佐賀で行われる大会を見に来てください！



『大学は美味しい!!』 フェア



全国各地の大学自慢の「ブランド食品」が新宿高島屋に集結するイベント『大学は美味しい』フェア。平成27年度は5月28日(木)～6月2日(火)に開催され本学も参加しました。

第1回から出品している塩味野菜の「バラフ」をはじめ、佐賀大学オリジナル清酒「悠々知酔」、国産初のグレープフルーツ「さがんルビー」、そして今回は新たに、日本酒に紅茶葉を漬け込んだリキュールで口に含むと紅茶葉の風味が広がる「紅茶小酒(こうちやりきゅー)」を出品しました。

理事をはじめ、教職員や学生が自ら全国に本学のブランド商品をアピールし、訪れた皆様の反応も上々で、完売してしまう商品があるなど、大盛況でした。

■平成27年(第8回)に出品した商品

- バラフ
- さがんルビー
- バラフジュレ
- さがんルビーのお酒
- 悠々知酔
- 紅茶小酒

佐賀大学史資料室の 設置について

佐賀大学史資料室長 / 上野 景三

平成26年10月、佐賀大学統合10周年記念誌『佐賀大学の物語』を上梓しましたが、その編集過程において、収集した資料の保存や利活用が大きな課題となり、大学内に大学史資料室を設置し、これら本学の歴史に関する重要な資料等の調査や収集に当たることとなりました。

つきましては、以下に記載した資料のご惠贈をお願いできる場合は、お手数ですが、担当までお知らせ願います。ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

- 大学・学部等の記念史・誌、概要、パンフレット、リーフレット、広報、手引等
- 大学・学部等に関する古いアルバム・写真・録音テープ等
- 大学・学部等に関する図面等(賞状・感謝状・辞令のような単体の印刷物、あるいはそれらを綴じたもの)
- 大学・学部等に関する古い印刷物(文集・広報資料・新聞切抜・名簿・要覧・便覧・事務マニュアル類等)
- その他記念史・誌の作成に有用な資料

〈参考〉佐賀大学史資料室運営要項

<https://kiteikanri2011.admin.saga-u.ac.jp/doc/rule/963.html>

■お問い合わせ

佐賀大学総務部総務課(大学史資料室)
TEL/0952-28-8113(代表)
FAX/0952-28-8118

佐賀大学メールマガジン登録受付中!!

読んで役立つ情報満載!!

登録は → <http://www.saga-u.ac.jp/mailma/>

または [佐賀大学](#) [メルマガ](#) [検索](#)



編集後記

今回の特集では、本年9月で任期満了を迎えられる佛淵学長の6年間にまとめました。国立大学が法人化したのは約10年前で、当初の体制の整備等、ならし運輸の段階を終え、この6年間は本格的導入段階となり、法人化された大学の経営の厳しさや難しさが認識させられた時期です。佛淵学長が徹底されたのは、根拠(データ)に基づく議論、そしてスピーディな対応です。文科省から矢継ぎ早に求められる改革に対して、佛淵学長は的確、かつ迅速に、時には先手を取る形で対応してこられました。その一方で、地方国立大学は地域とともに発展すべきという考えから、地域の自治体、高校、企業との連携にも熱心で、地域に愛される大学作りにも腐心されました。その結果、大学美術館に代表されるように、大学と地域との間にある壁は確実に低くなりました。佛淵学長は、股関節の分野では日本の第一人者ですが、そのメスの切れ味は大学経営にも生かされ、多くの実績を残されました。

10月からは新学長のもと、新たな一歩を踏み出しますが、大学の改革は今や待ったなしです。そしてその荒波を乗り越えるには、本学の応援団の存在がますます重要となります。そのためには、多くの方に本学の動きやその魅力を十分理解してもらうことが必要です。本誌は、大学とステークホルダーの皆様との架け橋として、今まで以上に情報発信に努めます。新たな佐賀大学にご期待ください。

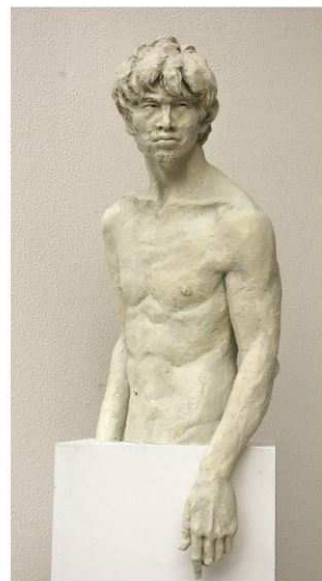
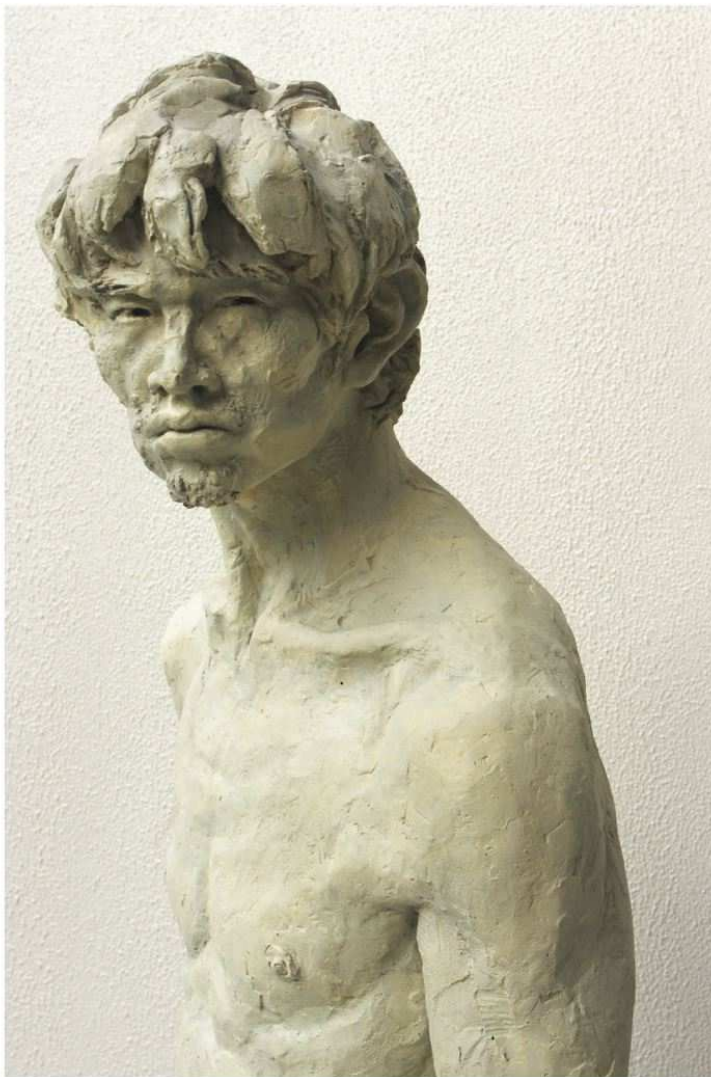
(広報室長 早瀬 博範)

作品名

「雑踏を聴く」

(第98回佐賀美術協会展で最高賞の佐賀美術協会賞を受賞)

眞崎 友 (教育学研究科教科教育専攻美術教育専修2年)



【作者プロフィール】

- 1991年 福岡市生まれ
- 2012年 第42回日彫展 入選
有田現代アートガーデンプレイス 出品
- 第62回佐賀県美術展 県知事賞
- 2014年 第70回福岡県美術展 岩田屋三越賞
- 第64回佐賀県美術展 県知事賞

【作者コメント】

この世の中ではあらゆるニュースが私たちを取り巻いています。

見聞きしたくないことに対しても、向きあっていきたいという思いを込めて制作しました。



この6年間に振り返って

国立大学法人佐賀大学長

ほとけ ぶち たか お
佛 淵 孝 夫



平成21年に佐賀大学長に就任し、本年9月で6年の任期を終える佛淵孝夫学長。その総括として、6年間の取り組みと法人化後の大学の変化、佐賀大学の現状について語ってもらった。

法人化後の大学運営

平成15年10月に旧佐賀大学と旧佐賀医科大学の統合により新佐賀大学が誕生し、その半年後の平成16年4月には全ての国立大学が法人化されました。これに伴い、国立大学法人は6年を1期とする中期目標・中期計画のもとで活動することが必要となりました。私が学長に就任したのは、平成16年度に始まった第1期

中期目標・中期計画の最後の年度で、第2期の6年間の任期をほぼ同じくして終えることとなります。

この間、第一次安倍政権下での社会総がかりでの教育再生を謳った「教育再生会議」は政権交代と共に一旦その役目を終え、その後の民主党政権下においては地方大学の存続の危機とも取れる状況が続きました。国立大学協会は「国立大学の機能強化」を打ち出し自主的な大学改革を、文部科学省も「大学改革実行プラン」を掲げて改革をアピールしてきました。そして第2次安倍政権になり、平成25年1月に総理の私的諮問機関として「教育再生実行会議」が設置され、矢継ぎ早に提言が出されました。

そのうち特に大学と関係が深いのは、第三次提言「これからの大学教育等の在り方」、第四次提言「高等学校教育と大学教育との接続・大学入学者選抜の在り方」、そして私も分科会の有識者委員として加わった第六次提言「学び続ける」社会、全員参加型社会、地方創生を実現する教育の在り方」等です。第三次提言では、学校教育法と国立大学法人法の改正を含み、具体的には教授会の権限を制限し、学長の権限と責任を拡大するものになっています。さらに年俸制の導入などが義務付けられました。第四次提言では、現在の大学入試センター試験に代わる「到達度テスト」の導入が検討され、入試制度も大きく変わろうとしています。さらに、第六次提言では、少子高齢化の中で教育がエンジンとなつて「地方創生」を果たすべくCO-C(Career Of Community)の重要性も提言されています。

このように最近の教育行政の流れは大きく変わってきており、これまで文部科学省のみでは実現出来なかったようなことが強力かつ迅速に進もうとしています。これまでの教育行政の仕組みは其々の懸案について、文部科学省が中央教育審議会に諮問する形で議論されてきました。現政権では先に述べた総理直轄の教育再生実行会議が基本方針を出し、それを受けて文部科学省と中央教育審議会でも実施方策を検討し、法案作成の後に閣議決定、国会での法案成立、施行とスピード感を持って行われています。この間の議論は公開され、またパブリックコメントなどを通して民意を問う仕組みになっています。さらにイノベーション人材や生涯教育、地方創生のための教育システム、幼児教育の早期化と無償化等が議論され、実行に移されようとしています。



手術をする学長(写真:中央)

※IR…インスティテューショナルリサーチ。執行部や部局等の運営・経営の判断材料の収集・提供、現状分析と未来予測（シミュレーション機能）及びコンサルティング機能、そして学内外に対する報告業務の支援。

佐賀大学の課題と使命

我が佐賀大学にとつての課題は、言うまでもなく毎年1.3%減額される運営交付金、少子化に伴う入学定員の減少による学納金の減額、加えて物価・人件費の上昇等が予想されることで、経営環境がますます厳しくなっていくということです。また、一方でこれまで以上に大胆に迅速な大学改革が求められるとともに、第3期中期目標期間以降は、大幅な予算の見直しも行われます。大きな社会変革すなわち、これまでの右肩上がりからダウンサイジングの社会、あるいは量から質への社会に変わろうとしているのかもしれない。

そのような中で、佐賀大学に今、何が求められ何ができるのかということを考えると、それはやはり「地域に求められる大学」、そして学生中心の大学として「面倒見の良い大学」であり、これを目指して大学の使命である教育、研究及び社会貢献の其々について特色・強みを伸ばし、着実な実績を積み上げていくことしかありません。

学長に就任以来、統合10周年を記念して整備した正門・美術館、全学教育機構のカリキュラム開始とポートフォリオの導入、全学統一英語能力テスト(TOEIC)の義務化、国際戦略を踏まえた派遣留学生の増、かささぎ奨学金制度の導入、プロジェクト研究所制度の導入、そして文部科学省や全国の大学からも注目されているIR※の取り組みなど、いろいろチャレンジしてきました。もちろん本学の役員、教職員はもとより、同窓会や自治体をはじめ

めとした学生、保護者の皆様とすべてのステークホルダーの方々の多大なご協力のもとに、これら様々な取り組みが実現したことは、言うまでもありません。この場を借りて御礼申し上げます。

さらに、平成28年度に全学的な改組による教育学部、芸術地域デザイン学部(設置申請中)の設置や附属病院再整備の継続、新たな入試制度への対応など、まだまだ、やるべきことが山積しております。これらのことを実現していくためには、佐賀大学構成員の弛まなない一層の努力と関係者の継続的なご協力が不可欠です。

今後は新学長のもと、「地域とともに未来に向けて発展し続ける大学」を目指して、まさに「佐賀の大学」として、教職員も学生ももっと輝いていてほしいと祈念しております。ありがとうございます。



統合10周年記念に建設された佐賀大学美術館



再整備中の医学部附属病院

IR勉強会の様子



大学版IRの導入と活用の実際

国立大学法人佐賀大学長
佛淵孝夫



実業之日本社

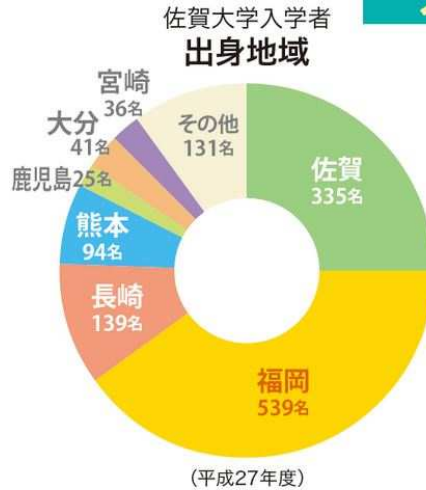
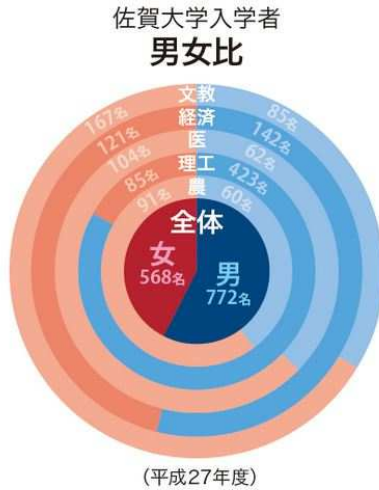
佛淵学長の執筆による書籍も刊行。これまで100以上の大学が勉強会で佐賀大学版IRを学んだ。学長が指導したIRは、全国の大学の運営・経営に欠かせないものとなっている。



佐大生データ&生活紹介

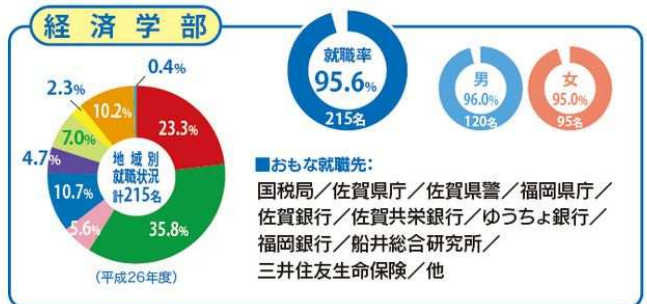
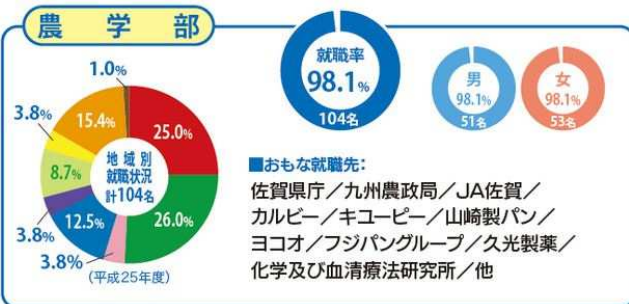
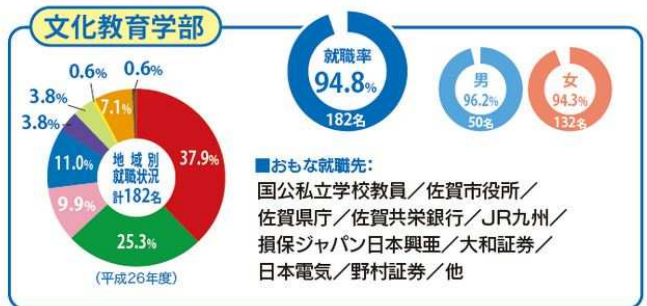
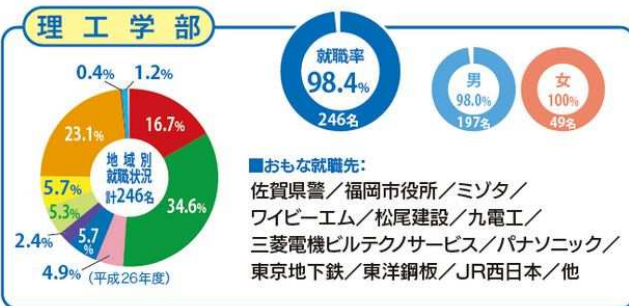
広報誌「かちがらす」のアンケートで、保護者の方からご要望の多かった学生のデータをまとめました。就職の情報や生活費、1週間の学生のスケジュールなど、参考になりましたら幸いです。（広報室）

入学データ



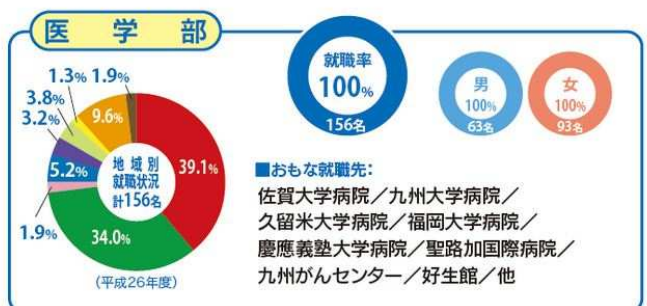
地域別就職状況凡例：佐賀 福岡 長崎 中国・四国 近畿 中部 北海道・東北 海 外

就職データ



産業別就職状況

| | 農業、林業 | 漁業 | 建設業 | 製造業 | 電気・ガス・熱供給・水道業 | 情報通信業 | 運輸業、郵便業 | 卸売・小売業 | 金融業・保険業 | 不動産業・物品賃貸業 | 学術研究・専門・技術サービス業 | 宿泊業・飲食サービス業 | 生活関連サービス業・娯楽業 | 教育、学習支援業 | 医療、福祉 | 複合サービス事業 | サービス業 | 公務員 | その他 | 計 |
|--------|-------|----|-----|-----|---------------|-------|---------|--------|---------|------------|-----------------|-------------|---------------|----------|-------|----------|-------|-----|-----|-----|
| 文化教育学部 | 1 | | 3 | 8 | 2 | 11 | 3 | 18 | 18 | 4 | 4 | 3 | 7 | 70 | 7 | 2 | 2 | 19 | | 182 |
| 経済学部 | 1 | | 10 | 14 | 3 | 10 | 8 | 42 | 41 | 5 | 6 | 9 | 1 | 9 | 4 | 11 | 4 | 36 | 1 | 215 |
| 医学部 | | | | | | | | | | | | | | | 154 | | | | 2 | 156 |
| 理工学部 | | | 43 | 69 | 6 | 39 | 6 | 11 | 8 | 2 | 4 | 3 | 4 | 12 | 1 | 4 | 5 | 29 | | 246 |
| 農学部 | 5 | | 4 | 42 | 3 | 3 | 8 | 2 | 1 | 5 | 2 | 3 | 8 | 3 | 6 | 1 | 11 | | | 104 |
| 計 | 7 | | 60 | 133 | 11 | 63 | 17 | 79 | 69 | 12 | 19 | 17 | 15 | 99 | 169 | 23 | 12 | 97 | 1 | 903 |



週間スケジュール

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------------|----------------------|----------------------|--|-----------------------------------|---------------------------|----------|
| 起床 10:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 9:30 |
| | 英語音声学 8:50~10:20 | 教育心理学 8:50~10:20 | 勉強 | The Natural World 8:50~10:20 | 人文地理学 8:50~10:20 | |
| 自由 | 勉強 | 英語 1 10:30~12:00 | International Communication 10:30~12:00 | 勉強 | 国際社会の正義と秩序 10:30~12:00 | 勉強 |
| 昼食 12:00~13:00 | | | | | | |
| | | 国際文化論 12:00~14:30 | | | | |
| バイト | 中国語 14:40~16:10 | 中国語 14:40~16:10 | English Test Success 14:40~16:10 | Oval Communication 14:40~16:10 | 東洋史要説 14:40~16:10 | バイト |
| | 英文法演習 16:20~17:50 | 法学要論 16:20~17:50 | Integrated Writing 16:20~17:50 | 英語音声学 16:20~17:50 | 茶米文学講義 16:20~17:50 | |
| | バイト 18:30~22:00 | サークル 17:30~19:30 | 勉強 | サークル 17:30~19:30 | バイト 18:30~22:00 | |
| 自由 | 自由 | 自由 | 自由 | 自由 | 自由 | 自由 |
| 就寝 00:00 | 就寝 00:00 | 就寝 00:00 | 就寝 00:00 | 就寝 00:00 | 就寝 00:00 | 就寝 00:00 |

名前: ^{みとましほ}三苦詩歩 文化教育学部 国際文化課程2年

- Q. 月の生活費はいくらですか?
だいたい3~4万円です。
- Q. 収入の内訳は?
仕送りや奨学金はなく、バイト月6万円くらいです。
- Q. アルバイトは何をしていますか?
飲食店(基本平日で週に2回程度、3~4時間)
結婚披露宴のサービススタッフ
(基本休日で週に1~2回、7~8時間)
- Q. ひと月の大まかな家計簿を教えてください。
食費2万円弱、交遊費1万円、その他1万円弱です。
基本的に食費が大きいです。
祖母の家に住んでいるため、
光熱費や家賃はかかりません(^^)
- Q. 食事はどうしていますか?
朝はコーヒー牛乳とパンとヨーグルト。
昼は家に帰って自炊。週に1,2回学食で食べます。
夜は外食か賄い、もしくは自炊です。
- Q. おすすめの食堂などあれば、教えてください。
Zooというハンバーグ屋さん(いつも行列ができてます。宇良辺という定食屋さんも佐大生に人気です。ちなみに会計のシステムが面白いです!)
- Q. 佐賀のおススメスポットは?
ちょっと遠いですが武雄はおススメです。車で行きやすく、特に温泉や武雄図書館が気に入ります。
- Q. 佐賀大学での学生生活は、どうですか?
授業やサークルやバイトで忙しいですが、友達もたくさんできて充実しています。ただ、大学は自分で行動しなければ得るものも少ないので、やりたいことを全力でしないと後悔してしまうなと感じます。
- Q. 将来の夢を教えてください。
まはっさりと決まっていますが、英語を生かせたらいいなという思いと、観光や接客の仕事に興味があります。

佐大生生活調査

週間スケジュール

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------------|-------------------------|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|------------------------------|-------------------|
| 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 | 起床 8:00 |
| | 耳の構造 8:50~9:50 | 急性・分泌性 中耳炎 8:50~9:50 | 感音性難聴 8:50~9:50 | 眼振・ 平衡機能検査 8:50~9:50 | 顔面神経麻痺① 8:50~9:50 | |
| | 耳の機能 10:00~11:00 | 慢性・真珠腫性 中耳炎 10:00~11:00 | 後迷路性難聴 中枢性疾患 10:00~11:00 | 末梢性のめまい 平衡障害 10:00~11:00 | 顔面神経麻痺② 10:00~11:00 | 部活 9:30~12:00 |
| | 聴力検査について 11:10~12:10 | その他の 中耳疾患 11:10~12:10 | 先天性難聴・ 嚔口補聴器 11:10~12:10 | 中枢性のめまい 平衡障害 11:10~12:10 | 副鼻腔の 構造と機能 11:10~12:10 | |
| 救命救急サークルのイベント! | | | | | | |
| 昼食 12:10~13:00 | | | | | | |
| | TBL 13:00~16:20 | 医学英語 13:00~14:00 | 健康診断 | TBL 13:00~16:20 | 臨床入門 13:00~16:20 | |
| | 部活 17:00~18:30 | 勉強 | | | | 部活 17:00~18:30 |
| 余暇 | 家庭教師 20:00~22:00 | お弁当屋さんで アルバイト 17:00~23:00 | 部活 17:00~20:00 | 余暇・ 勉強など | 部活 17:00~18:30 | 余暇・ 勉強など |
| 就寝 1:00 | 就寝 1:00 | 就寝 1:00 | 就寝 1:00 | 就寝 1:00 | 就寝 1:00 | 就寝 1:00 |

名前: ^{たかはし たいち}高橋大地 医学部医学科4年

- Q. 月の生活費はいくらですか?
12万円くらいかな?
- Q. 収入の内訳は?
仕送り...7万、アルバイト...5万。
- Q. アルバイトは何をしていますか?
家庭教師と某有名お弁当屋さん(笑)
家庭教師は週1回。高校3年生を教えています。
お弁当さんは週2~3回ほど。医学部生でも
アルバイトはできますよ!
- Q. ひと月の大まかな家計簿を教えてください。
○食費...3万円 ○家賃...4万5000円 ○光熱費...8000円
○交際費・娯楽費...1万円 ○ガソリン代...6000円 などなど...
- Q. 食事はどうしていますか?
朝は食べたり食べなかったり...。昼は生協!
夜は平日は疲れて外食が多いかな...。
週末はその分頑張って自炊してます(笑)
- Q. おすすめの食堂などあれば、教えてください。
市内で唯一広島風お好み焼きが食べられるお店
「お好み亭」広島県出身なので、よく食べに行きます!
- Q. 佐賀のおススメスポットは?
春は金立公園の桜! 夏は唐津の波止岬!
秋は御船山の紅葉! 冬は佐賀駅前の
佐賀ライトファンタジー!
一年通して見どころがたくさんあります!
- Q. 佐賀大学での学生生活は、どうですか?
面白くて個性豊かな友人や先生たちに囲まれて、
毎日楽しく過ごしています! 勉強はもちろん、
陸上部や救命救急サークル・フェアトレード
サークルなどの活動もしてるので、
毎日忙しい日々を過ごしています(笑)
- Q. 将来の夢を教えてください。
まずは医学部を卒業すること(笑)
まずは日本でしっかり働いて、知識と経験を身に
着けた後、途上国に飛んで、そこに住む人たちが
健康に暮らせていけるような支援・仕組み作りを
していきたい!

先輩たち

は、全体で**97.3%**(5月1日現在)と
います。
OGのメッセージをご紹介します!



Q 今の会社に入った
きっかけは?

もともとのきっかけは小学生のころからロボット関係の仕事をしたいと思っていたことです。大学において、ロボット商品ということからファナックを知りました。そして調べていくうちに、製造業の根底を支える射出成型機や数値制御装置などの他のファ

ファナック株式会社 ロボショット研究所 ソフト・電装開発部四課

なかのひろき
中野 浩希
理工学部卒業

ナック商品の魅力を知り入社を決意しました。

Q 新入社員としてのこれから
の目標を教えてください。

現在所属しているロボショット研究所は大変多忙です。今はまだ与えられた仕事に取り組むことで精一杯ですが、いずれは電装部の主要部品の設計を行えるようになることが今の目標です。

Q 先輩たちへのメッセージを
お願いします。

皆さんには「両立する力」を習得していただきたいです。持論ですが、人は忙しい中でこそ輝きます。仕事を始めると、一つずつ遂行するわけにはいかず、同時進行で両立しなくてはなりません。そのためにも皆さんは、今後社会に出てから必要となる学問を疎かにせず、部活動や趣味など色々なことに挑戦し、是非多忙という環境の中で、両立する力を習得していただきたいです。



Q 今の会社に入った
きっかけは?

私は就職活動をする前から、地元のためになることをしたいと思っていました。そこで、この会社だったら何か地元役に立つことができるのではないかと考えたことと、金融業界に興味を持っていたというところで決めました。また、選考が進む中で、人事の方が学校などではなく人柄を見てくれていると感じたのも、一つの理由です。

Q 新入社員としてのこれから
の目標を教えてください。

今の目標は、任せられた仕事を一つ一つしっかりとこなしていくことです。様々な研修を受け、営業店に配属になって数か月が経ちましたが、研修で教えていただいたことも、実際に営業店でお客様に、となるとなかなかうまくできないことの方が多いです。しかし、その中で私に任せていただいた仕事がたくさんあります。その仕事をしつ

株式会社福岡銀行

はやし だ
林田 さおり
経済学部卒業

かりこなせるようになり、一人前になって、お客様に幸せを提案できるようにになりたいと思っています。

Q 先輩たちへのメッセージを
お願いします。

大学生の間に色々なことにチャレンジして欲しいです。時間がある今、何かに一生懸命になることが大事だと思います。それは、部活やサークル活動、アルバイトでも良いです。「これをがんばりました!」というものがあれば、就職活動はきつともうまくいきます。そして選考では、自分を偽らず、自分の言葉で素直にアピールしていくことが大切です。また、周りに流されないことは大事ですが、時には周りの人々からの言葉に耳を傾けてほしいです。

最後になりますが、あつという間に過ぎてしまう大学の4年間を後悔の残らない充実したものにして欲しいと思います。

夢を掴んだ

平成26年度の卒業生・修了生の就職率
なっていて、近年は高い値をキープして
社会へ大きく羽ばたいていったOB・



佐賀県生産振興部
生産者支援課団体指導担当

こうだ みさき
幸田 美咲
教育学研究科修了

Q 今の会社に入った
きっかけは？

平成23年東日本大震災のチャリ
ティーイベントに参加したことがきつ
かけです。1年間、佐賀県内10市1町
を回り、地元の方たちと一緒にチャリ
ティーコンサートを開催してきました。
この活動を通して、佐賀県はまだまだ
魅力的なところがたくさんあることに
気づき、もともと県内・県外の人に佐賀の

Q 新入社員としてのこれから
の目標を教えてください。

ことを知ってほしい、もともと海外にも広
めていきたいと強く思うようになり佐
賀県庁を希望しました。

Q 後輩たちへのメッセージを
お願いします。

現在、私は森林組合の指導を担当し
ています。新しいことの連続で、毎日勉
強ばかりです。自分の専門とまったく
異なり、知らないことだらけですが、ま
ずは組合のこと、林業のことを学び、
生産者のために何ができるかを考えて
仕事を進めることが目標です。

就職活動はとても大変だと思いま
すが、自分と向き合ういいタイミングだ
と思います。自分が何をしたいのか、ど
んな人になりたいのかしっかり考えて、
悔いのないものにしてほしいです。就職
はゴールではなく、新たなスタートだ
と思つて、一生懸命頑張ってください。

厳しい就職戦線を

勝ち抜いた

先輩からのメッセージ

Q 今の会社に入った
きっかけは？

私自身が食べるのが大好きで美味
しい物を食べると笑顔になるため、私
も食を通して多くの人を笑顔にしたい
と思つていました。特にマヨネーズが好
きだったため、好きな物に関わりた
いという気持ちと、社訓の一つである「親
を大切にすること」という言葉に共感
し入社を決めました。

Q 新入社員としてのこれから
の目標を教えてください。

まずはこの業界について学び様々な
ことに挑戦して、知識と技術を身につ
けることが目標です。そして将来は末
長く愛される商品を作り、たくさんの方

Q 後輩たちへのメッセージを
お願いします。

興味のあることはどんなことでも全
力で挑戦し楽しんでほしいです。本気
で取り組むからこそ学ぶこともたくさ
んあり、自分のやりたいことや無限大
の可能性が見つかるはずですよ。こうな
りたいという想いを強く持つて、その夢
へと繋がるような大学生活を送ってくだ
さい。



キューピー株式会社

なかむら みき
中村 美希
農学研究科修了

伸びる！ 佐賀大学生の英語力

佐賀大学では、平成25年度より入学者全員に2回のTOEICの受験を義務付け、英語学習の改善を図ってきました。その結果、多くの学生の英語力が向上！

さらに、グローバルな学生の育成を目指した特別プログラム「留学支援英語教育カリキュラム」では、受講学生たちの英語力が飛躍的に伸びています。

TOEIC全員受験 (全学統一英語能力テスト)

学生に明確な学習目標を与えることで自律的持続的学習を促し、英語のできるグローバル人材の育成という社会からの要請にこたえるために、全学生を対象とした英語能力試験 (TOEIC-IP) を実施しています。

学生は、1年次(6月)と2年次(1月)において2回の受験が義務付けられており(受験料は大学が負担)、1回目のスコアは習熟度別クラス編成に利用し、2回目のスコアは、「英語」の授業成績に反映させる仕組みです(医学部においては、1年次に2回受験し、両方のスコアが授業の成績に反映されます)。



ネイティブスピーカー教員が 英語力を徹底指導

留学支援英語教育カリキュラム (ISAC: International Study Abroad Curriculum) とは、一定の英語力と留学への意欲がある学生を対象としたカリキュラムです。

英語ネイティブスピーカー教員による授業の受講を通し、原則として3年間(医学部は1年間)で留学および国際交流に必要な英語能力と異文化交流に必要な知識を身につけるだけでなく、留学後も英語力および異文化交流力の維持・向上を目指すことを目的としています(ただし、留学を義務付けるものではありません)。定員は、1学年50名程度で、履修希望者を対象に選抜テストを行い全学部の学生から選抜します。

特徴

- ネイティブスピーカーによる圧倒的な英語学習時間を確保
- 全学部学生からの選抜カリキュラム(入学後、ミニTOEFLによる選抜テストを実施)
- アメリカの大学でのミニ留学を推奨(語学研修ではなく、自分の専門分野に近い講義を受けます)



成果

全学統一英語能力テスト (TOEIC)の成績変化

(1期生:平成25年度入学者調べ)

受講者全体の平均点

78点UP
(556⇒634)

ミニ留学経験者だけでみた場合の平均点

116点UP
(564⇒680)

最も伸びた学生のスコア

350点UP
(430⇒780)

知って、肝炎

in SAGA 2015

佐賀県は平成25年度まで15年連続で肝がん粗死亡率がワースト1となっていました。佐賀県では早くから肝がん対策を行ってきましたが、ワースト1が続くため、さらに早急な対策を打つ必要がありました。そこで平成24年1月に佐賀県によって肝疾患医療支援学講座が佐賀大学医学部に設置され、佐賀大学内に肝疾患センターを設立し、肝がんに対するより迅速で的確な取り組みを行ってきました。

佐賀県で行われている取り組みは、真の産官学連携体制であり、この多職種協働の姿勢は、厚生労働省からも高い評価をいただいています。そこで、今回、啓発運動をさらに加速させるための機会を同省にいただき、厚生労働省肝炎総合対策推進国民運動事業「知って、肝炎！」プロジェクトの一環として、AKB48の高橋みなみさんが5月に佐賀県庁にいられました。高橋みなみさんは県知事への表敬訪問を行い、同時に県庁内の県民ホールで県知事および本学学長と肝炎の啓発イベントに参加されました。この啓発イベントには300名近くの方が参加され、大成功でした。

このようなイベントを開くことが出来たことは、とても喜ばしいことです。これを機に、県民への啓発のみならず、佐賀県で行われてきた県・市町や大学、各団体、県民が連携する産官学協働を、さらに強力なものにするチャンスとして捉え、今後の肝がん対策に繋がることを期待しています。

「知って!肝炎」プロジェクトは、俳優の杉良太郎さんが厚生労働省の特別参与に任命され、さらに芸能界やスポーツ界の24人・組が協力して国民病のひとつである肝炎に対する「正しい知識の普及」と「差別・偏見の解消」、「肝炎予防の推進を図る」ことを主な目的として全国で様々な啓発活動を行っています。

今回の啓発イベントは、佐賀県健康増進課を本部とし、佐賀大学が共催しました。イベント構成やステージ司会はNHK佐賀放送局に、イベント開催と今後放映される予定の肝炎対策インフォマーシャル(情報発信のためのテレビCMの

ような映像コンテンツ)の制作はサガテレビおよび関連各社に行っていただきました。そしてイベント開催前後の情報発信は、両社はもちろんのこと、佐賀新聞社をはじめ、県内外のメディア各社、広報部署の方々に担当していただきました。おかげで本当に多くの県民にイベント開催をお伝えすることが出来たと思います。このインフォマーシャルはYouTubeでも閲覧ができます。(URL: <http://youtu.be/yfyrgytophk>)

今回の啓発イベントに関連して県内大手企業のSUMCO(株)様も肝炎対策サポーター企業として参画いただき、イベント前日に厚生労働省と「知って!肝炎」事務局と佐賀大学肝疾患センターで表敬訪問いたしました。またイベント前日には、日頃、県内で積極的に肝炎対策を行っている市町や企業、団体が佐賀県庁に集まり、本プロジェクトについての勉強会が厚生労働省により開催され、多くの関係者に参加いただきました。

このイベントを通じて、県内の多くの方が、肝炎対策は国を挙げての課題であり、佐賀県こそがいち早く対策を進めていかなければならないということを改めて認識したと思います。また「佐賀県」の素晴らしさを再認識することも出来ました。聞くところによれば、佐賀県で行われているような、それぞれの立場の中で、それぞれが調整しながら産官学多職種協働プロジェクトを推進していく体制は、前代未聞のことです。厚生労働省や事務局、また高橋みなみさんご本人や所属事務所の方々もこの連携体制に共感いただき、こちらのいろいろなクエスチョンにご協力いただきました。

このような協働が可能となった理由としては、イベントに関わった関係者が「佐賀県が真剣に取り組まなければならない課題」を共通して認識し、それぞれの組織

が持つ「強み」や「役割」を認識し、それらを最大限に速やかに発揮させることができたことにあると思います。

肝炎対策だけではなく佐賀県の抱える課題の多くは、県民や県内の組織が共通認識を持って取り組みれば、必ず解決へ向かうものと確信しています。

(写真左から)佐賀県の山口知事、AKB48の高橋みなみさん、佛淵学長



みんなが笑顔で過ごせる世の中を Fair Trade団体「Sharearth」

フェアトレードとは直訳すると「公平な貿易」。開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」をいいます。



私たちSharearth(シェアース)はフェアトレードを通じて途上国の経済的自立や教育環境の改善を目指し、平成26年3月に結成されました。現在は5名と少ない人数ながら活動を行っています。



私たちの取り組みは地域イベント・学祭に参加し、フェアトレード商品の販売、セミナーやワークショップを通じたフェアトレード周知活動が主で、まずは地域規模でフェアトレードを生活に浸透させることを狙いとしています。地域規模から国家規模、そして世界規模で拡大すれば、世界が変わります。先進国と途上国間で平等な取引が増えれば、途上国は生活が潤い、稼ぐことのやりがいや喜びを感じ、先進国は資源にかかる人々の努力などの価値を再確認できる、そして互いに支えあう関係になれます。それが世界に広がることで途上国

の経済的自立、教育環境の改善を実現できるはず。フェアトレードはそうした可能性を大いに秘めています。

この活動をはじめてから、「大変そうだね」といわれることが多くなりましたが、正直、大変だとは思いません。それは、この活動が楽しいからです。途上国の人々、一緒に活



おごり あつし
大籠 淳

文化教育学部
国際文化課程3年



動する仲間、私たちを応援してくれる人、その人たちの「笑顔」、「楽しい」を創り出すことが楽しいからこの活動を続けていられます。この活動は自分自身が笑顔で楽しいと感じながら、世界の人々、商品を買ってくれる人、周りの人たちを笑顔にできるものだと思います。それってとても素敵なことじゃないですか？興味がある人はぜひご連絡ください！私たちと一緒にみんなが笑顔で過ごせる世の中を創り上げていきましょう！



E-mail : saga.sharearth@gmail.com



Facebookページ
Sharearth



Twitterアカウント
@saga_fair_trade

地知の拠点

地(知)の拠点整備事業

佐賀大学と西九州大学は、佐賀県全域をキャンパスと位置付け、学生・教職員による実践的な教育研究を通して、地(佐賀県域)と知(教育研究)のアクティベーションを進めることで、佐賀の地における知の拠点としての機能強化を実現するため、両大学の教育・研究シーズを集約し、佐賀県域が抱える地域課題

題としての中心市街地・離島・山間地域の活性化、地域産業の振興とコミュニティの再生、地域医療・保健・福祉の向上、子どもの教育支援、高齢者の健康改善および地域環境の保全等の解決に向けた12の教育研究プロジェクトを推進しています。(文部科学省平成25年度採択事業)
このプロジェクトでの佐賀大学の取組を紹介します。

共に学び合う「健康教室」



私は、1年生でヘルスプロモーション実習を受講し、そこから健康教室に参加し始めました。現在、佐賀大学で行われている健康教室には約150名の方が参加されていて、毎週1回、学生と一緒に楽しく運動を行っています。

健康教室は高齢者の方へ運動の機会を提供しています。教室の内容として



は、ストレッチ・筋トレ、リズムダンス、エクササイズウォーキング、健康に関する講話などです。参加されている高齢者の皆さんは、運動に対する意識がとて高く、多くの方が教室で学んだことを家でも実践されています。運動のためだけでなく、学生や他の参加者との交流を楽しみに参加されている方も多くいます。

学生の活動は、1、2年生で主に、運動前の血圧測定、ストレッチ・筋トレを担当します。4年生となった現在は、これ



までの経験を生かし、ストレッチ・筋トレはもろろん、ちよつとしたレクリエーションも計画するようにしました。また、鳥

栖や鹿島で行われている出張の健康教室に参加する機会が増えました。出張の健康教室は、小規模で行われますが、参加者の意識はとて高いです。

この健康教室を通して一番学べることはコミュニケーション力だと思います。ただ教えるだけでは、参加者の皆さんも少し抵抗があります。ちよつとした声掛けを続けていくことで信頼関係ができてきます。会話のなかで人生の先輩としてのいろいろなことを教えて頂くこともあります。私は、人前で話すときに緊張することが多かったのですが、この健康教室に参加するうちに慣れてきました。この健康教室は学生、高齢者が共に学び合える場所だと思うので、これからも健康教室が活発になるように頑張りたいです。



うら た 浦 田 ま ゆ

文化教育学部人間環境課程
健康福祉・スポーツ選修4年

学長賞受賞者の表彰

佐賀大学では、学術研究や文化活動、スポーツなどで活躍した学生及び学生団体を表彰しています。第15回目となる平成26年度は、卒業・修了生1団体、在校生2名と1団体が、佛淵孝夫学長より表彰を受けました。

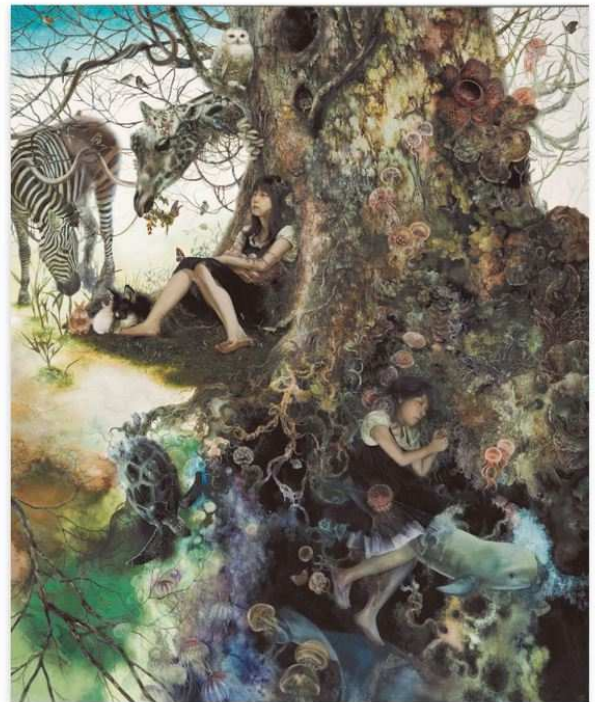
*学年は平成27年3月現在のものです。



教育学研究科
教科教育専攻 1年生

まつもと みお
松本 実桜

第90回記念白日会展において、一般応募の中で最高賞(一般入選者と会友の中で最優秀)にあたる白日賞、及び会員・準会員・会友も含めた全体の3番目の賞である損保ジャパン美術財団賞を受賞した。美術団体「白日会」(会員300名、準会員100名、会友180名)が毎年公募している全国規模の展覧会で、総出品者数290名・入選者数163名。HPより、搬入者数332名/入選者数182名(初入選者数55名)。



工学系研究科(博士後期課程)
システム創成科学専攻 2年生

おさだ りゅうじ
大浦 龍二

第10回International conference on Information Technology:New generations 2013(国際会議ITNG2013)において、第1著者の論文としてBest Student Paper Award(最優秀学生論文賞)に選ばれ、2014年4月18日の国際会議ITNG2014にて授与式が行われた。採択率29%という国際会議にRegular paperとして採録され、口頭発表件数113件・ポスター発表19件。本国際会議の受賞は最優秀学生論文賞と最優秀ポスター賞の2件のみで、日本人学生としては初の受賞。113件の発表のうち学生が第1著者として発表したものが対象。発表者のうち何人が学生であったかは不明。当時アジアとしても初めて。



学長賞授与式(卒業生)



学長賞授与式(在校生)

第2回データビジネス創造コンテスト(慶応義塾大学SFC研究所データビジネス創造・ラボとアクセンチュア株式会社が開催)で、全国の高校生・大学生・大学院生の47チームから書類審査を通過した10チームがプレゼンを行い、グランプリとなる最優秀賞を受賞した。他に優秀賞・審査員特別賞・高校生部門賞・未来創造賞・アクセンチュア賞をそれぞれ1チームが受賞。プレゼン内容は、佐賀県が出した課題「救急医療の改善」に取り組み、救急車の搬送時間を「40秒の短縮が可能」と数字まで示し、完成度の高さが評価された。



工学系研究科
2年生

みそ がみ ち な み
溝上 智奈美



教育学研究科
2年生

ふる かわ しょう た
古川 将大



教育学研究科
1年生

いと やま
糸山 ゆう



ForS. (フォーエス)
農学部生物環境科学科2年生

代表 ひえ だ ひろ よ
稗田 浩世

住友生命保険主催の「YOUNG JAPAN ACTION」(若者が社会的課題を考え、解決する活動を支援するプロジェクト、全国から157組が応募)において、大賞(副賞100万円とフィギュアスケーターの浅田真央さんが活動に参加)3組の1組として受賞した。奨励賞(副賞10万円)7組。



教育学研究科
2年生

ふる かわ しょう た
古川 将大

第5回公募日本習字硬筆展において、大賞(小学1年生から中学3年生まで各1名、高校3年生1名、一般成人2名)を受賞した。応募点数は国内外から59,788点(幼児・小学生42,473点、中学生・高校生12,132点、一般成人5,183点)。

水泳部(鍋島キャンパス)



主将
かわづ だい ち
河津 大地
医学部医学科3年



私たち医学部水泳部は現在、男子22名、女子20名、計42名で活動しています。シーズン中は週に3日医学部のプールで練習しており、4月中旬に行われる九州・山口医科学生体育大会や8月上旬に行われる西日本医学生総合体育大会に向けて日々頑張っています。佐賀大学医学部水泳部には、水泳経験があり大会で入賞を狙う部員から、全く泳いだことがない初心者の部員まで幅広いレベルの人達が所属しており、部員は各々の力に応じた練習メニューをこなすことができます。

また私たちは練習や大会だけでなく、部員で旅行に行ったり合宿をしたり宴会をしたりと様々な行事もおこなっており、みんなで楽しく活動しています。

その他にも、佐賀大学本庄キャンパスの水泳部と合同でプール開きやプール締めをしたり他大学の医学部水泳部とレセプションをしたりと、他団体と交流が多いのも魅力です。

私たちに興味のある方はぜひ医学部水泳部のホームページをご覧ください！

水泳部(本庄キャンパス)



主将
おかだ ゆう じ ろ う
岡田 裕次郎
経済学部経済学科3年



私たちは現在、男子17名女子2名マネージャー3名で活動をしています。主な大会は6月に行われる九州国公立大学選手権、九州学生選手権そして8月に行われる全国国公立大学選手権です。私たちはこの大会に向けて日々、練習に取り組んでいます。

水泳は個人競技と思われがちですが実はチーム競技であり、チームは水泳競技においてとても重要です。チームのために頑張るんだという気持ちがあれば人は持っている以上の力を発揮できます。

6月20・21日に福岡県で行われた九州国公立大学選手権でもチーム一丸となって、応援する人も決勝を泳ぐ人もチームのために頑張ることができました。その結果、苦しい戦いでしたが男子は団体3位に入賞し、全国国公立大学選手権の団体権を獲得することができました！

私たちにはコーチがいないので、自分たちで練習するしかなく、くじけてしまうこともあったのですが、それでも仲間と意識を高め合い、充実した練習ができた結果、チームとしてもいい成績を出せたのだと思います。

この経験は大学生活の中でも特に貴重な経験であり、自分の中でも宝物となりました。

平成28年は佐賀で九州国公立大学選手権が行われます。自分たちが主幹なので運営と競技で大変だとは思いますが、選手権に向けて今から準備をして、来年もいい夏にしたいと思います！

みなさんも、ぜひ佐賀で行われる大会を見に来てください！



『大学は美味しい!!』 フェア



全国各地の大学自慢の「ブランド食品」が新宿高島屋に集結するイベント『大学は美味しい』フェア。平成27年度は5月28日(木)～6月2日(火)に開催され本学も参加しました。

第1回から出品している塩味野菜の「バラフ」をはじめ、佐賀大学オリジナル清酒「悠々知酔」、国産初のグレープフルーツ「さがんルビー」、そして今回は新たに、日本酒に紅茶葉を漬け込んだリキュールで口に含むと紅茶葉の風味が広がる「紅茶小酒(こうちやりきゅー)」を出品しました。

理事をはじめ、教職員や学生が自ら全国に本学のブランド商品をアピールし、訪れた皆様の反応も上々で、完売してしまう商品があるなど、大盛況でした。

■平成27年(第8回)に出品した商品

- バラフ
- さがんルビー
- バラフジュレ
- さがんルビーのお酒
- 悠々知酔
- 紅茶小酒

佐賀大学史資料室の 設置について

佐賀大学史資料室長 / 上野 景三

平成26年10月、佐賀大学統合10周年記念誌『佐賀大学の物語』を上梓しましたが、その編集過程において、収集した資料の保存や利活用が大きな課題となり、大学内に大学史資料室を設置し、これら本学の歴史に関する重要な資料等の調査や収集に当たることとなりました。

つきましては、以下に記載した資料のご恵贈をお願いできる場合は、お手数ですが、担当までお知らせ願います。ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

- 大学・学部等の記念史・誌、概要、パンフレット、リーフレット、広報、手引等
- 大学・学部等に関する古いアルバム・写真・録音テープ等
- 大学・学部等に関する図面等(賞状・感謝状・辞令のような単体の印刷物、あるいはそれらを綴じたもの)
- 大学・学部等に関する古い印刷物(文集・広報資料・新聞切抜・名簿・要覧・便覧・事務マニュアル類等)
- その他記念史・誌の作成に有用な資料

〈参考〉佐賀大学史資料室運営要項

<https://kiteikanri2011.admin.saga-u.ac.jp/doc/rule/963.html>

■お問い合わせ

佐賀大学総務部総務課(大学史資料室)
TEL/0952-28-8113(代表)
FAX/0952-28-8118

佐賀大学メールマガジン登録受付中!!

読んで役立つ情報満載!!

登録は → <http://www.saga-u.ac.jp/mailma/>

または [佐賀大学](#) [メルマガ](#) [検索](#)



編集後記

今回の特集では、本年9月で任期満了を迎えられる佛淵学長の6年間にまとめました。国立大学が法人化したのは約10年前で、当初の体制の整備等、ならし運輸の段階を終え、この6年間は本格的導入段階となり、法人化された大学の経営の厳しさや難しさが認識させられた時期です。佛淵学長が徹底されたのは、根拠(データ)に基づく議論、そしてスピーディな対応です。文科省から矢継ぎ早に求められる改革に対して、佛淵学長は的確、かつ迅速に、時には先手を取る形で対応してくれました。その一方で、地方国立大学は地域とともに発展すべきという考えから、地域の自治体、高校、企業との連携にも熱心で、地域に愛される大学作りにも腐心されました。その結果、大学美術館に代表されるように、大学と地域との間にある壁は確実に低くなりました。佛淵学長は、股関節の分野では日本の第一人者ですが、そのメスの切れ味は大学経営にも生かされ、多くの実績を残されました。

10月からは新学長のもと、新たな一歩を踏み出しますが、大学の改革は今や待ったなしです。そしてその荒波を乗り越えるには、本学の応援団の存在がますます重要となります。そのためには、多くの方に本学の動きやその魅力を十分理解してもらうことが必要です。本誌は、大学とステークホルダーの皆様との架け橋として、今まで以上に情報発信に努めます。新たな佐賀大学にご期待ください。

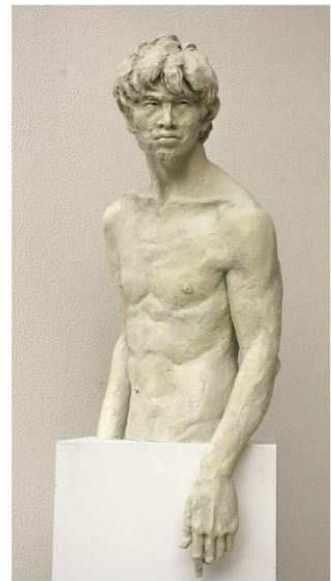
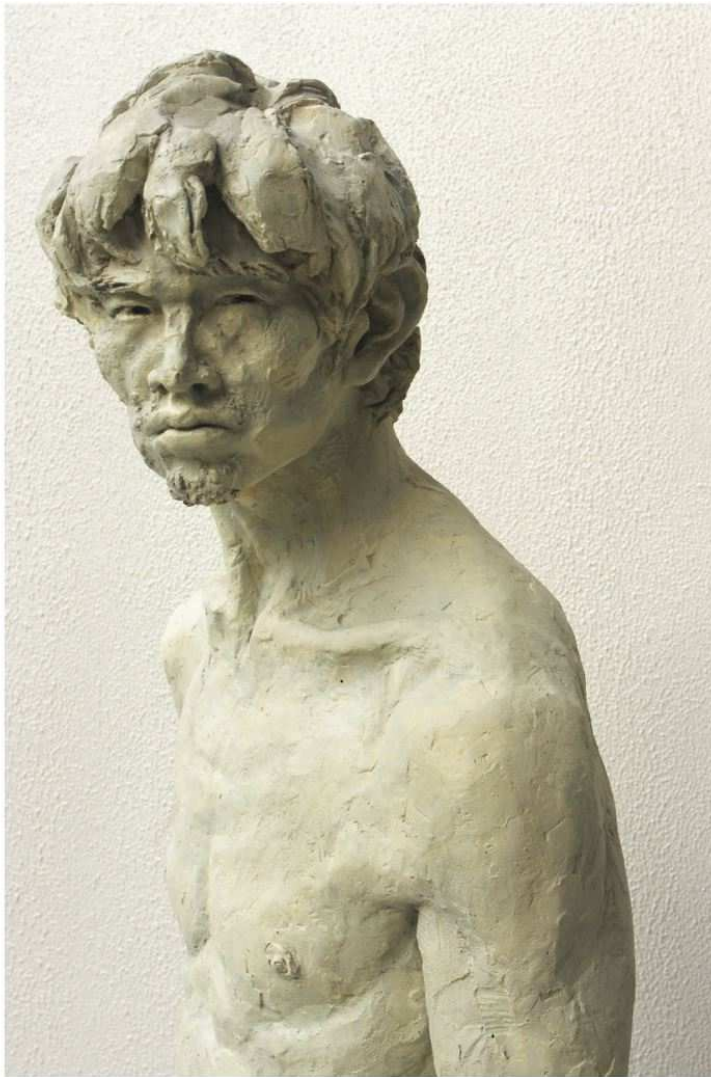
(広報室長 早瀬 博範)

作品名

「雑踏を聴く」

(第98回佐賀美術協会展で最高賞の佐賀美術協会賞を受賞)

眞崎 友 (教育学研究科教科教育専攻美術教育専修2年)



【作者プロフィール】

- 1991年 福岡市生まれ
- 2012年 第42回日彫展 入選
有田現代アートガーデンプレイス 出品
- 第62回佐賀県美術展 県知事賞
- 2014年 第70回福岡県美術展 岩田屋三越賞
第64回佐賀県美術展 県知事賞

【作者コメント】

この世の中ではあらゆるニュースが私たちを取り巻いています。

見聞きしたくないことに対しても、向きあっていきたいという思いを込めて制作しました。

本学の情報をスマートフォンで見ることができます。簡単アクセスはQRコードをご利用下さい。
スマートフォン用 URL: <http://www.saga-u.ac.jp>

